

広報 やまこし

1989
4月
第250号

発行/山古志村役場 947-02 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙461 ☎(0258)59-2330代 ■編集/総務課 ■印刷/大川印刷株式会社 ■4月1日発行



お知らせ

春の全国交通安全運動

4月6日～4月15日

よく見たね 車こないね 渡れるね

国民一人一人に交通安全知識を普及し、交通安全思想の高揚を図るとともに、正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図る。という目的で「春の全国交通安全運動」が行われます。雪が消え、暖かくなり、行楽シーズン

社会福祉協議会が法人化

四月から社会福祉協議会が法人化されます。正式名称は「社会福祉法人・山古志村社会福祉協議会」会長は酒井省吾。設立年月日は四月一日です。人口の高齢化が顕著な山古志村では、住民の福祉に対する要望が年々高まってきています。社会福祉協議会は、今まで任意団体とし



おかあさんと

いっしょ

わんぱくだけで

かわいいでしょ!

三月下旬に池谷を通ったら、庭先でかわいい子犬がかけまわっていました。青木茂さんのお宅です。ちょうど今がかわいいさかり、「まるでぬいぐるみのよう」という形容がピッタリです。ご主人の茂さんも動物好きですが、奥さんのマツエさんがまた、

それに輪をかけた動物好きで、池谷でも有名な動物好き一家です。マツエさんは女性ながら、あの大きな角突き牛も平気で運動につれて歩きますし、それこそ猫から牛まで動物ならなんでも大好きという人です。この写真の犬は、母親は柴犬の

ようです。二匹の子犬は純粋かどうかはわかりませんが、見た感じは柴犬の系統であり大きくなりやすいようです。毛色は一匹は白地に茶色の模様、もう一匹は薄茶色です。欲しい人には譲るそうですから、どうぞ。

会員としてのよりいっその活動とともにご協力をお願いいたします。

- ・社会福祉協議会は、次のような活動をいたします。
- ・高齢者趣味教室の開催
- ・ひとりぐらし老人の昼食会
- ・施設訪問
- ・社会福祉制度の啓蒙
- ・ひとりぐらし老人訪問
- ・ねたきり老人介護者講習、介護器具等貸出し
- ・各種募金への協力
- ・歳末たすけあい慰問
- ・除雪見舞
- ・母子家庭・身心障害者・精神薄弱者等の福祉と自立助長(研修会や各種大会への参加助成)
- ・世帯厚生資金、母子福祉資金の貸付

献血にご協力ください

4月27日(木)
村民会館 午前10時～12時
山古志村農協 午後1時～3時



■61年4月1日から、従来の200cc献血に加え400cc献血ができるようになりました。受付の際お申し出ください。

- ・400cc献血…18歳～64歳の健康な人
- ・200cc献血…16歳～64歳の健康な人
- ※献血をされた人は、エイズの検査もいたします。後日結果を、個人宛に通知します。
- ◎エイズに関する相談は
- ・一般相談窓口 保健所で一般住民からの相談に応じます。
- ・専門相談窓口 新潟大学医学部附属病院 月曜日と木曜日に第二内科の外来で 午前11時まで。

犬の注射・登録

狂犬病予防注射は年1回です。飼い犬には必ず受けさせてください。

期日	会場	時間
4月25日(火)	虫亀診療所前	午前10:15～10:45
	東竹沢教員住宅前	午前11:00～11:20
	村民会館前	午前11:30～12:00
	民俗資料館前	午後1:00～1:20
	山古志村農協本所前	午後1:40～2:00

- 料金(注射、登録)……4,760円
- 持参するもの……印鑑、愛犬手帳
- 生後91日目以上の犬は必ず登録し、放し飼いにはしないでください。

克雪住宅づくり 低利資金を融資

昨年からの貸し付けを始めた「克雪住宅づくり資金」を今年度も貸し付けます。希望される人はお申し込みください。昨年は二件のお

- ・民生委員活動への助成・協力
 - ・遊園地の遊具補修助成
 - ・ボランティアの発掘と助成
 - ・社会福祉団体の育成と助成
 - ・心配ごと相談所の開催
 - ・その他社会福祉を目的とした事業の企画・連絡調査
- これらの活動を主に、社会福祉をより以上充実させるため努力をいたします。みなさま会員のご協力をお願いいたします。

- 申し込みがありました。
- 《貸付対象者》 村内に住所を有するか建築後その住宅に居住する人。貸付金の償還能力があり、村税等を完納している人。
- 《貸付対象住宅》 融雪式、落雪式、高床式、耐雪式、この四方式により建築される住宅。
- 《貸付限度額》 五〇万円以上二〇〇万円以内。
- 《貸付利率》 年利四・二五% (五年間は村で一・二五%利子補給しますので、その間は三・〇%となります)
- 《償還期間》 一〇年以内。
- ※詳しくは、総務課へお問い合わせください。



青木幸七
(52歳新)



関幸作
(57歳現2回)



五十嵐秀夫
(60歳現5回)



渡辺一治
(40歳新)



星野義雄
(64歳現4回)



長島忠栄
(52歳新)



小川金雄
(63歳現4回)



小川喜八郎
(59歳元2回)



樺沢三治郎
(40歳現2回)



高野哲四
(58歳現6回)



青木秀敏
(67歳現9回)



小川惣右エ門
(58歳現3回)

12人の新議員 無投票当選

三月二日に告示された村議会議員選挙は、定数二一人のところへちようと定数通りの立候補者

しか届け出がなかったため、全員が無投票当選となりました。当選者の内訳は、現議員が八人

元議員が一人、新議員が三人となっています。定数は前回まで一四人だったものが、今回から二人となりまし。当選者をご紹介します。届け出順、()内は年齢、当選回数です。敬称は省略します。

平成元年年度の 主な事業

- 平成元年年度の子算が、三月議会可決されました。一般会計は予算総額一億七千三百万円、昨年比一三・七%の増となっています。
- 主な内容は
- ・役場・宇賀地橋間と種芋原・広瀬駅間に、バス路線が新設されます。
- ・克雪住宅づくり資金を貸し付けます。
- ・四月一日から、社会福祉協議会が設立されます。
- ・昨年開始された、生ゴミ・不燃ゴミの収集を引き続き行います。
- ・簡易水道整備のための調査を行います。
- ・地籍調査は今年から、測量等の現地調査が始まります。
- ・菅峠農道の改良工事が行われます。
- ・錦鯉越冬施設が建設されます。
- (虫亀)
- ・建設関係はほぼ昨年どおり、村道林道の改良維持を行います。
- また、道路、農地の災害復旧工事を行います。
- ・種芋原に教員住宅が建設されます。
- ・焼山のスキー場は今年度リフトが建設され秋にオープンします。

役場 人事異動

- 四月一日付で、役場の人事異動が行われました。()内は旧所属です。
- 産業課坂牧徳三郎(住民課)
- 住民課草間頼雄(収入役室)
- 住民課佐藤丈平(産業課)
- 農業委員会星野文孝(産業課)
- 建設課小川一博(新採用)
- 収入役室青木正子(新採用)
- 産業課佐藤千栄子(新採用)
- ◎退職米岡祐三(農業委員会)
- ◎退職高野キユ(竹沢小学校)

長岡にも 旅券窓口開設

四月一日から長岡総合庁舎内に、旅券(パスポート)窓口が開設されます。

受付時間は午前九時から午後四時三十分まで。土曜日は午前九時から一二時まで。(第一と第四土曜日は開きません)

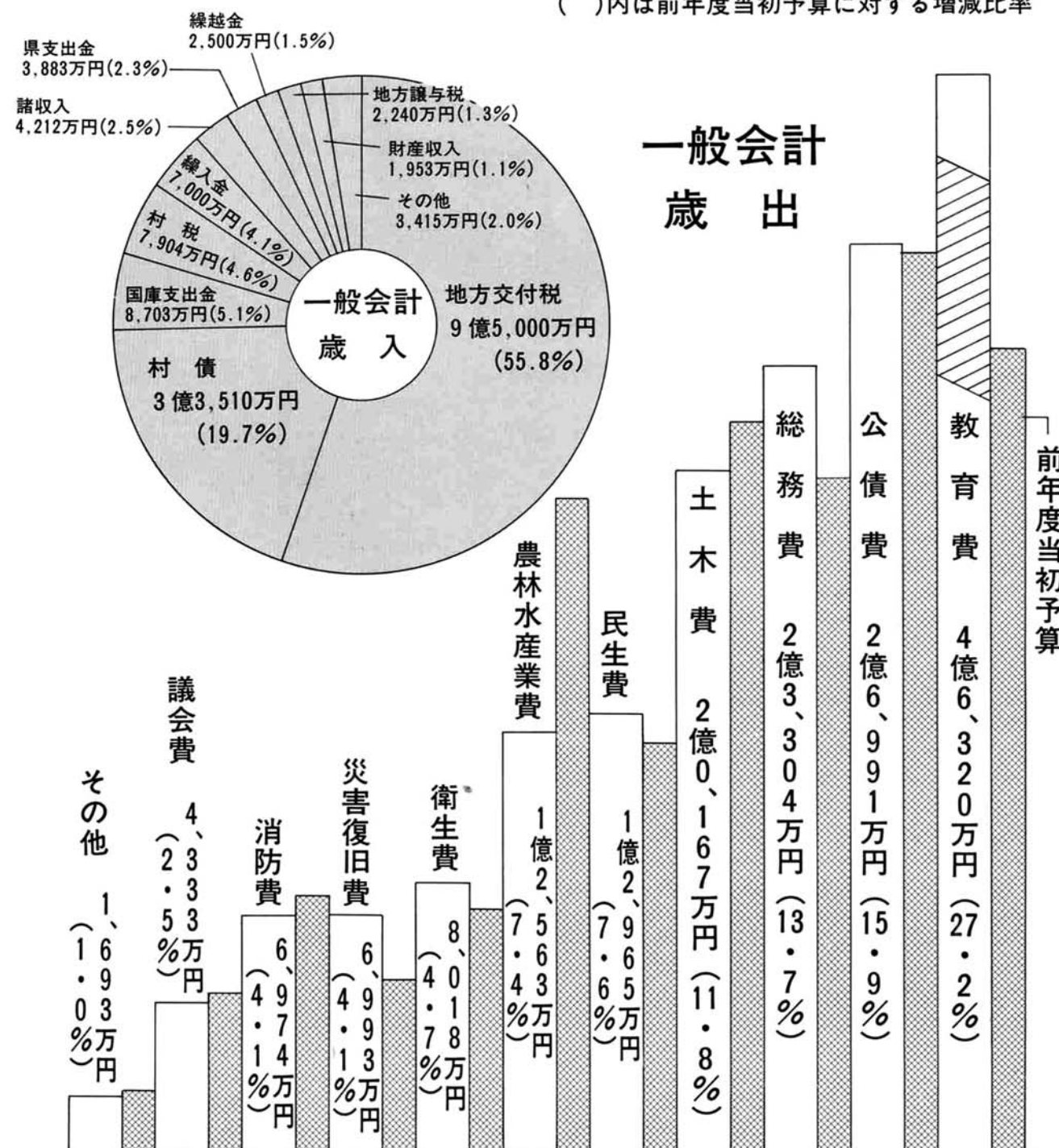
取得方法は、直接旅券センターにお問い合せください。

・長岡市四郎丸町一七三二二
長岡総合庁舎内(旅券センター)
(三三二五)

平成元年度 当初予算

一般会計	17億0,320万円(13.7%)		
国保会計	2億0,700万円 (△9.9%)	診療所会計	9,524万円 (27.3%)
老人保健会計	2億0,298万円 (△0.2%)	歯科診療所会計	2,453万円 (1.6%)

()内は前年度当初予算に対する増減比率



一般会計 歳出

前年度当初予算

「こくしょう」 生産本格化

昨年暮れから「こくしょう」の缶詰づくりに、意欲的に取り組んできた特産品加工生産組合。この「こくしょう」の缶詰づくりにいっしょけんめいのみなさん



組合は、昨年種芋原につくられた「特産品加工施設」を、村から委託し運営・管理を行うため設立されました。(組合長五十嵐英益、組合員五人)

この組合が昨年暮れに試作した「こくしょう」の缶詰が、思いのほか好評を得たため、本格的に生産販売を始めることになりました。「こくしょう」とは、古くから山古志村に伝わる慶事等の行事食で、野菜類を煮込んだ精進料理です。(地区により、鯉のガラを入れるところもあります)

これを少し現代風にアレンジしてつくってみたら、自然食ブームの中案外いけるのでは、というところで始まったものです。しかし、伝統料理とはいえ正式のつくり方など不明で、組合員が何度も試行錯誤を重ね、このたびようやく自信の持てる「こくしょう」をつくり上げました。幅広く試食をしてもらったところ、味、内容とも上々の評価を得、自信を持って生産を始めることになりました。



▲こくしょうの缶詰、ラベルにはお椀入りのこくしょうと、山古志名産こくしょう、精進料理と文字が印刷されている

現在加工施設では、常勤組合員一人と付近のパートの婦人三人で、連日フル生産を続けています。すべて手作業のため、まず材料の皮むきそして細断とたいへん手間がかかります。そして約一種類の材料の下ごしらえを終え、これを調査し煮込みます。醤油、酒、砂糖等の調味料で味つけし約一時間程度煮込んでできあがります。最後に缶詰詰め、加熱殺菌して「こくしょう」の缶詰が完成。とりあえず、一万個の生産をする予定です。

さといも、ニンジン、ゴボウ、レンコン、昆布、コンニャク、ゼンマイ、キノコ等が、子供からお年寄りまでだれにでもおいしく食べられるよう、たいへんうまく調味してあります。ぜひ一度、ご賞味ください。価格は、三五百円入りで一個四五円です。
※古志郡山古志村大字種芋原一五二番地 (電話五九一七二二)
山古志村特産品加工生産組合

池谷小学校が指定校

(財)松下視聴覚教育研究財団 視聴覚教育研究助成

池谷小学校が、見出しの松下財団の研究助成指定を受けました。この指定を受けたのは、県内では小学校中学校ともに一校ずつで、全国でも三校しか指定されないという厳しい選抜を経た中で指定を受けたものです。池谷小学校のような山間地の小規模校が指定されるのは特に珍しいといわれています。

同校では現在、全学年で複式授業が行われており、この弊害を減らすため、個別学習機(パソコン)が使われている。複式授業の場合、どうしても一方の学年が自習とならざるをえないため、ここに個別学習機を活用して教育効果を上げていた。

そこでさらに、自作ビデオ等視聴覚機器の活用で、いっそうの教育効果を期待したいという目的で、同校全教諭が一体となり、年間この「視聴覚教育研究」に取り組んだ。これを研究課題、「主体的に学び考える児童を育成する指導(自作ビデオと個別学習機を活用して)」と題し申請した結果、財団の目的に合致しているということで指定されたものです。



▶右から研究の中心となった計良教諭、遠藤校長、小林教頭
五月二日に東京で受賞式が行われ、松下財団からは六五万円の助成金が贈呈されます。この助成金で、編集機、ビデオデッキ、モニターテレビ等一式が購入される予定です。同校の視聴覚教育がいっそう充実したものと期待されています。



風景入りの日付印をご利用ください

(竹沢郵便局)



竹沢郵便局に風景入日付印ができました。これは普通「消印」といわれているもので、今までは川の中に文字と数字の入ったものしかありませんでした。しかし、最近観光客などから問い合わせや要望が多いため、作成することになったものです。

図柄はご覧のように、関牛と錦鯉と山波をあしらったもので、「錦鯉と関牛の山古志村」にふさわしい図柄となっています。

これは、四月五日から使用可能で、あらゆる郵便物に使用することが出来ます。村の宣伝のためには、大きな使用効果が期待できるものと思われまます。多くの人たちのご使用をお願いします。
なお、この風景入日付印を希望

少年の主張

される人は、郵便局の窓口でお申し込みください。郵便局に行けない場合は、電話でお申し込みされる場合も、今までどおりの日付印が使用されます。
(竹沢郵便局 五九一七〇〇)

昨年行われた「第一回新潟県少年の主張 長岡・栃尾・三古地区大会」で、種芋原中学校三年生(当時)の長谷川由美子さんが、「修学旅行の体験から」と題して発表を行いました。

これは、応募原稿総数一〇、五九編の中から各種選考を経て、五九編が推薦され、さらにこの中から選考会の原稿審査で、五編が選ばれたもので、この五人が越路町の町民体育館で多数の聴衆の前に発表をしました。

内容がたいへん素直で優れているので、紹介してみます。



長谷川由美子さん

修学旅行の体験から

種芋原中学校 長谷川由美子

六月二〇日から二十三日まで、私達は京都・奈良に修学旅行に行きました。

私達が一番楽しみにしていた、二日目の班別自主研修で、市バスに乗った私は不思議に思った。人かけて座れる席二つ分が、他の席と違って灰色っぽい色をしていて、手すりにつかまりながらじつとその席を見ていると、放送がかかった。「このバスには、体の不自由な人やお年寄りのための席が

あります」と言った。よく見ると席の後ろには「体の不自由な方やお年寄りに座りやすさしよう」という紙がちゃんとついていて、ほとんど好奇心がわいてきて、座っている人について知りたいなあと思うようになった。「すくく体の不自由な人が座っているのかなあ。座らなければならぬかなあ。人は、この席のことをどう思っているんだろう。ちょっと嫌かもしれないけど、ありがたいと思っているんじゃないかなあ」といろいろな疑問や想像が頭の中でグルグル回っていた。

その席に座っている人は、外から見るとどこが悪いのかよくわからなかった。すぐ近くにはいた私は、ゆれることにその人にぶつかるのでは、と目をそらすことに注意していた。感心の気持ちと、長岡あたりのバスにはなんでもないだろう、という疑問を持ちながらそのバスを降りた。バスから降りて見学を始めた私は、思い出づくりしか頭になかったから、すぐにそんな気持ちもどこか遠くへ飛んでいってしまった。

最初の見学地東寺を見学し終り、京都駅へ向かう途中、また体の不自由な人について考えさせられる場が、突然やってきた。窓側の隣の席に座っていた久美子さんが、突然、体をひねってこっちを向いた。口には手をあて、いかにも驚いたという感じで、顔をこわばらせている。「今、小指のない人が車に乗った」と久美子さんは言った。「え、ウソオ。ここからなかったか?」と私はかわいそうだったという顔を作り、久美子さんにとんとん質問を浴びせた。ただ小指がないというだけの人のために、今考えると、何故好奇心のある目で人をさぐるような言葉を、無意識のうちに出していたのかというところがわかる。私は体が少し悪かったり、不自由そうに見える、すぐに「私とは違う人なんだ。かわいそうに」という気持ちを引き起こす。それが必要以上の好奇心というものになってしまう。どこがどんなふう違うのか、珍しい

物を見るかのような顔つきになる。私は、そんな一面を持つ自分が好きではない。とは言っても、嫌いなわけでもない。何故なら、そういう気持ちというのは多かれ少なかれ誰もが持っている、切り離すことのできないものだと思うから。体の不自由な人でも、持っていると思う。でも、その気持ちを、おさえられない私みたいな行動は、やっぱり悪い行いだ。この時の私の行動というのは外から見ると、自分のほしい物をねだって買ってもらおう、わがままな子供のように見えるのだから。今思うと、とても恥ずかしい。

修学旅行を通して、せっかく体の不自由な人のことを考えることができたのだから、それをこれから生かしていきたい。そのために私は、同じ人間を平等に見ることのできる目を作りたい。体が少し不自由だということ、簡単に「何かしてやろうかな」という軽い気持ちはやめて、「あの人は私達以上にいろいろな経験を、意味のある人生を過ごしているんだなあ」という、見守る気持ちが大切なんだと自分に言い聞かせたい。そして、私も体の不自由な人に負けないうようにいろいろな経験を、満足いく人生を作っていきたい。一度しかない私だけの人生を、後悔ばかりにはしたくないから。

地籍調査(国土調査)

いよいよ開始

ご協力をお願いします

今年から地籍調査(国土調査)と同じ意味ですが、以後便宜上地籍調査と呼びます)が始まります。昨年までは調査の進め方を検討してきましたが、今年からは実際に所有者・境界の確認をし、杭打ちや測量を始めるということです。山古志村の総面積は四〇二二ha。これを五年計画で調査します。しかし、この調査はなんといつても、土地所有者のみならずのご協力がなければ一歩も前に進みません。ご協力をお願いします。

地籍調査とは

人の戸籍のように土地にも地籍地目、地籍所有者があり、これを地籍といいます。地籍調査とは、一筆ごとにこれらのことを調査しなおすことです。

なぜ、地籍調査が必要か

現在ある更正図(一筆ごとに境界線が記入してある図面)は、明治時代に作られたものです。そのため境界線の形状も面積も現況とは合わず、大きな誤差が生じているため、いろいろなトラブルや不便が生じています。

地籍調査の利点

- 分・合筆が、無料でできる。
 - 地目と所有者の住所変更が、無料でできる。
 - 地積(面積)が明確になる。
 - 課税の公平がはかれる。
- これら、土地の権利関係等が明確になり、正しく保存されます。

地籍調査の方法

まず、土地を一筆ごとに、位置地番、地目、所有者を調査し、境

界の確認を行います。次に、土地の境界を精密に測量します。こうしてできあがった地図が「地籍図」で、その台帳が「地籍簿」です。各計画区ごとに推進員を委嘱します。不明な点は推進員が役場地籍調査係へお問い合わせください。今年から調査の始まる種芋原地区の推進員は、次のとおりです。

- 青木徳司 ・小幡国作
- 佐藤源一郎 ・坂牧兼松
- 佐藤平一 ・小川惣右エ門
- 坂牧三治 ・坂牧正憲
- 小川喜八郎 ・小川理三郎
- 風間長一 ・金内栄吉
- 樺沢一治 ・小幡勝
- 樺沢忠春 ・坂牧菊松
- 坂牧勇 ・長谷川辰太郎
- 星野文孝(農業委員会事務局)

各地区(小字単位)ごの実施計画年度は、次のとおりです。

- ◎平成元年 (種芋原) 十二平
- ◎平成二年 (種芋原) 十二平 裏の山
- ◎平成三年 (種芋原) 裏の山
- ◎平成四年 (種芋原) 中野 西向 寺野
- ◎平成五年 (種芋原) 西向 西山 風口 寺野
- ◎平成六年 (種芋原) 蛇沢 まぎ田 倉骨 焼ツルネ

屋内金 裏の山

- ◎平成七年 (種芋原) 名山 城山 蛇沢 大野 藤倉
- ◎平成八年 (種芋原) 城の外 中の城 小畑沢 小松山 寺野 アシ沢
- ◎平成九年 (南平) 前田 沢田 柳田 名後沢 楠木平 蛇見沢 胡桃平 西願寺
- ◎平成一〇年 (南平・虫龜) 前田 滝ノ林 峠ノ沢 榎 伏野 上の山
- ◎平成一一年 (虫龜・竹沢) 外野 金倉 下平 西山 家の下 林の外 松島 真米
- ◎平成一二年 (竹沢) 村下 東谷 焼山外 焼山下 間内平 葛蒲平 下手 北平 川向 向 外山 上の山
- ◎平成一三年 (竹沢・東竹沢) 東谷 柳田 南原 東山 川向 清水 出口 赤木 中子乙
- ◎平成一四年 (東竹沢) 中子丙 ブナ坂 芹坪 駱ツル子
- ◎平成一五年 (東竹沢) 冷子沢

ダンスクラブ

会員募集

山古志村ダンスクラブでは、新会員を募集しています。詳しくは教育委員会へご照会ください。

ふるさと創生の

ご意見を

お聞かせください

最近「ふるさと創生・一億円事業」がマスコミでも話題になっています。これはみなさんご存知のとおり、全国の市町村に一律一億円を交付し、市町村の活性化を進めようというものです。この金の使いみちは、市町村の裁量に任せるといふことですから、ふるさと創生の趣旨を誤らなければ、自由に使える金です。

山古志村にも、当然一億円が交付されます。予算規模の大きい市町村では比重大の軽い金額かも知れませんが、当村のように予算の少ない自主財源の少ない村にとつては、使い方を誤らなければ、価値のある金額です。

村ではこの金の使い方について、みなさんのご意見を伺いたいと考え、「ふるさと創生一億円事業アイデア募集」のチラシと原稿用紙を配布いたしました。これは村の考えもありませんが、今一度初心にかえり村民のみなさまのほはかかることない本音をお聞かせいただき、村の活性化のため良いご意見がいただけたらそれを参考にしたいと考えています。画期的、独創的なご意見をお待ちしています。四月一〇日までお願いします。

国民年金

年金額が改定

物価スライド分 0.7%引き上げ

国民年金は、今年度も物価上昇により、年金額の引き上げを実施いたします。昨年の物価上昇率は

〇・七%。年金額もこれと同じ率で四月から改定される予定です。主な年金額は別表のとおりです。

項目	スライド率 0.7% (4月)	
	年金額	月額
(国民年金)		
10年年金	392,500	32,708
5年年金	334,100	27,842
23年年金	590,400	49,200
(平成元年度最長) 期間加入者		
障害年金(1級)	789,400	65,783
"(2級)	631,500	52,625
母子年金(子1人)	820,900	68,408
	(母子 631,500)	
	(母子加算 189,400)	
老齢基礎年金	631,500	52,625
障害基礎年金(1級)	789,400	65,783
"(2級)	631,500	52,625
遺族基礎年金(子1人)	820,900	68,408
	(基本 631,500)	
	(加算 189,400)	
(老齢福祉年金)		
収入600万円未満	332,400	27,700
収入600万円以上	290,400	24,200
876万円未満		

塩水洗は確実に

種籾消毒は入念に

塩水洗は稔実不良種子(未熟モミ)や罹病モミを除き、発芽率のよいモミをそろえるために行うものです。収量を増加させるため規定濃度で確実に行ってください。濃度は水一〇ℓ当り食塩一・九kgです。

種子消毒は、ばか苗病、イモチ病、こま葉枯病の予防のため行うものですが、種籾を塩水洗後よく水洗し、ベンレート水和剤二〇〇倍液に漬けてください。時間は三〜四日程度。

(三古農業改良普及所)

囲碁・将棋・かるた

麻雀大会結果

三月二二日(日)に村民会館で、第五回囲碁・将棋・かるた・麻雀大会が行われました。結果を紹介します。

- 囲碁
 - 優勝 星野不二天(竹沢)
 - 準優勝 小池 清(一〇)
 - 三位 田中 良宗(虫龜)
- 将棋
 - 優勝 畔上 誠(種芋原)
 - 準優勝 永井仁司(東竹沢小学校)
 - 三位 松田 淳(虫龜)

移動採血車でも血液検査が

四月から移動採血車で血液検査ができるようになりました。料金は次のとおりです。

- ABO式血液型検査 四〇〇円
- RH式血液型検査 四〇〇円
- 血液採取(一回) 一一〇円

4月の納税・保険料

- ★固定資産税(1期分)
- ★国民健康保険料(4月分)
- ★国民年金保険料(4月分)
- ★保育料(4月分)

山古志村旅館・飲食業組合では、仕出し、飲食関係の料金にかかる「消費税」について、外税方式とするようになりました。ご協力をお願いいたします。(山古志村旅館・飲食業組合)